様式2

番号 ＼ 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	11・学図	第1学年 第2学年 第3学年	理科・729 理科・829 理科・929	中学校科学1 中学校科学2 中学校科学3
取扱内容 （学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　第1分野 第1学年では、音の大小や高低と音源の振動との関係を調べる実験などの活動や、硬貨の密度から物質名を明らかにする実験などの活動、第2学年では、電圧と電流の関係を調べる実験などの活動や、金属と化合する酸素の質量を調べる実験などの活動、第3学年では、斜面を下る台車の運動と力の関係を調べる実験などの活動や、水溶液と電極を用いて電池になる条件を調べる実験などの活動、科学技術によって生活が便利になった例を調べるなどの活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　第2分野 第1学年では、植物の葉のつくりの観察や光合成が行われる場所を調べる実験などの活動、れき岩や砂岩などのつくりの観察などの活動、第2学年では、植物や動物の細胞のつくりの観察などの活動、空気を冷やして水蒸気が水滴になる温度を調べる実験などの活動、第3学年では、タマネギや種子から発芽した根の細胞分裂の観察などの活動、昼の長さと太陽の南中高度の関係を調べる実習などの活動、マツの葉の気孔から大気の汚れを調べるなどの活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究への対応 第1学年では、学校の周りで咲いている花の観察についてレポートを作成するなどの知識・技能を活用する学習、空気中の水滴の働きによって虹が見えることについて理解するなどの発展的な学習、第2学年では、物質を加熱した時の変化を調べる実験についてレポートを作成するなどの知識・技能を活用する学習、体に不要なものをこし取る腎臓の仕組みについて理解する等の発展的な学習、第3学年では、食塩水の濃度と電圧・電流の大きさの関係を調べる実験についてレポートを作成するなどの知識・技能を活用する学習、DNAと遺伝子の関係について理解するなどの発展的な学習が取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 第1学年では、温度を変えた際の物質の状態変化についての活動の後に、気体の性質についての活動を取り扱い、第2学年では、電流の性質や電気の働きについての活動の後に、静電気の性質や電流との関係についての活動を取り扱い、第3学年では、生態系での生物の働きについての活動の後に、生態系での生物のつり合いについての活動を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。 ○　内容の分量 第1学年～「第1分野」は135ページ、「第2分野」は140ページ、「資料等」は27ページであり、総ページ数は302ページで、前回より約23%増となっている。 第2学年～「第1分野」は139ページ、「第2分野」は139ページ、「資料等」は32ページであり、総ページ数は310ページで、前回より約20%増となっている。 第3学年～「第1分野」は134ページ、「第2分野」は140ページ、「第1分野と第2分野の共通ページ」は17ページ、「資料等」は31ページであり、総ページ数は322ページで、前回より約10%増となっている。			
使用上の配慮等	○　コラム「科学の窓」などにおいて、日常生活との関連や科学の話題を紹介し、科学の有用性などを伝えたり（全学年）、化石燃料の鉱山として美唄市の石炭の鉱山を紹介したり（第1学年）するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　巻末の「自由研究」において、自由研究の方法や自由研究のテーマを掲載したり（全学年）、「単元末問題」や「活用しよう」などにおいて、学習内容を復習できる確認問題や活用問題を設けたりする（全学年）など、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　生徒が既習事項を確認することができるよう、「思い出してみよう」マークなどを付して示したり（全学年）、安全に対して配慮が必要な場面では、該当する箇所に「注意」マークを付し、黄色の枠内に注意文を朱字の太文字で掲載したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　北海道に関連のある資料は、「旭山動物園」など、第1学年で2箇所、第2学年で3箇所（うち上川管内1箇所）、第3学年で3箇所取り上げられている。 ○　単元末には「科学を仕事に活かす」として見開き2ページで学習内容と関連した職業の紹介を行い、生徒が科学を学ぶ大切さを実感し、学習意欲を高めることができるように工夫している。 ○　目的意識をもって観察・実験などに取り組み、科学的な思考・表現・判断ができるよう、結果と考察を分けて示すとともに、探究活動を行う際の課題を「Let's try」で分かりやすく示している。			